



明倫

舞鶴市立明倫小学校

平成31年2月28日



感謝の思いを届ける

梅の花が咲き始め、少しずつ春の訪れを感じる今日この頃です。明日から3月、学校へ登校するのはあと15日ぐらいになりました。

先日の「6年生を送る会」には、たいへんたくさんの方に来校いただき、子どもたちの様子を見ていただきました。6年生の、入場では照れながらも胸を張ってステージに立ち、低学年の発表の時はやさしく包み込むようなまなざしで見ている姿を見ると、とても頼もしく思いました。発表を見て思わず目頭を押さえる6年生もいましたが、そんな友達を見てもそっとしてあげるやさしさには胸をうたれました。6年生の決意の言葉も心に響きました。きっとそれぞれの学年の発表を見たからこそ、言えた言葉だと思います。

1年生から5年生の発表は、工夫を凝らし学年に応じた発表でした。せりふを忘れた友達にそっと教えるしぐさや、立ち位置の違いを服の袖をそっと引っ張って教える様子など様々なところで、やさしさを感じました。そして、他の学年の発表を一生懸命見る姿勢もよかったです。感謝の気持ちは伝えることはなかなかできませんが、この機会に言葉で伝えると、6年生にもきちんと伝わりますね。心で思っている言葉で表さないと、うまく伝わらないのが人の気持ちです。しかし、この「6年生を送る会」で言葉に出して表現したことで、みなさんの気持ちはきちんと伝わったでしょう。

地域の方々、保護者のみなさんも実行委員の終わりのあいさつまで、静かに聞いていただきました。練習の時「体育館の後ろまで声が聞こえるかな。」と心配したこともありましたが、当日は届いたのではないのでしょうか。ご協力に感謝します。

一人一人が持っている力、そして感謝の気持ちをしっかりと表すことができたから、思いは伝わったのだと思います。3学期も残りわずかとなりました。まとめの学習をしっかりして新しい学年の準備に取り組みたいです。



校長 池田 弘一

観察池

中庭に観察池があります。地下水をポンプでくみ上げて使うようになっていたのですが、ポンプが使用できず水を入れることができませんでした。排水管に水漏れもあり、どんどん水も減っていました。この観察池を修理していただき生き物を観察できるようになりました。そろそろ暖かくなってくるので、池にいる生き物も活動を始めます。子どもたちもメダカや金魚が元気に泳ぎ回るのを楽しみにしています。